

miyasuku

「みやすく」は、広島弁で「易しい・簡単に」という意味。

障害のある方が「みやすく」生活できる。

そんな夢を実現する広島発のプロジェクトです！

miyasuku Keypad 操作説明書

Version 1.0



目次

★印は「重要な操作」です！

はじめに		1
インストール前に必ずお読み下さい【ソフトウェア使用許諾書】★		2
1 動作環境		3
2 インストール★		4
2.1 インストーラの起動		4
2.2 インストールの実行		6
3 アンインストール★		10
3.1 コントロールパネルの起動		10
3.2 アンインストールの実行		12
4 「miyasuku Keypad」を起動する		13
4.1 「miyasuku Keypad」を起動する		13
4.2 「miyasuku Keypad」画面の説明		13
4.2.1 「miyasuku Keypad」画面とは		13
4.2.2 USB キーパッド本体を使ってみよう		14
4.3 「miyasuku Keypad」をお好みに設定する		15
4.3.1 ボタン機能を設定しよう		15
5 「外部スイッチ」を接続する		23
5.1 「外部スイッチ」と「キーパッドのボタン」の対応		23
付録		24
登録商標・開発元・販売元・お問い合わせ先★		25

はじめに

このたびは、「miyasuku Keypad」をご採用頂きまして、誠にありがとうございます。

当社の保有技術を社会貢献に活用するため、複数の社会福祉法人と連携し、**I Tと福祉の融合**をスローガンに障害者の日常生活を豊かにし、障害者は元より、その家族、福祉活動に携わる支援員の活力向上に寄与することを目的として開発に取り組むことにしました。なお、現時点における開発協力者（本活動グループの構成員）は、以下のとおりです。

- ・株式会社 ユニコーン（当社）…システム開発全体を主導
- ・社会福祉法人 交響…障害者の生活・就労支援
- ・社会福祉法人 柏学園…発達障害児の相談・発達支援
- ・比治山大学現代文化学部…心理学的立場からの専門知識の提供と機器の有効性の評価
- ・広島大学大学院保健学研究科…理学療法及び生活制御学の立場からの専門知識の提供と機器の有効性の評価
- ・経営コンサルタント…機器の商品化および販売に関するサポート
- ・グラフィックデザイナー…機器およびソフトウェア画面等のデザイン

また、重度の障害をもつ障害者は、介助者による日常生活支援が不可欠であるため、どうしても本人の意思に基づく自由な行動を行うことが難しいという側面があります。また、自発的な行動経験が少ないことは、日常生活動作がある程度可能な障害者においても、就労支援の現場などで指導員の指示に一方的に依存するような態度をもたらしやすいことが、福祉の現場では問題となっています。

私たちはこれらの問題を少しでも解決し、重度障害者の生活や就労活動を支援するため、テレビやパソコンを身体に残存機能を用いて操作可能とする製品の開発や、障害者の日常に娯楽を提供できるような製品の開発を行っています。重度障害者が自分の力で機器を操作し、必要な情報を得て社会活動を行うことは、彼らにパソコン等を活用した就労機会を提供するだけでなく障害者自身の自己効力感を高め、ひいては自尊心を形成するのにも役立つことと考えています。

なお、製品の開発・評価にあたっては、理学療法や心理学の知見を踏まえて障害者の状態に応じた有効性の検討を行うとともに、社会福祉法人の協力のもとで実際に障害児者に使用・評価してもらい、製品化に向けての再設計・リメイクなど、綿密なテストを実施しております。

「miyasuku Keypad」の開発は、広島市におけるソフトウェア開発会社、障害者福祉施設、大学、経営コンサルタント、デザイナーといった**異なる業種が連携**することで、障害をもった人々の尊厳を尊重し、社会正義の実現に貢献するものです。

2015年9月 吉日

インストール前に必ずお読み下さい！

このソフトウェア製品については、下記の「ソフトウェア使用許諾書」に同意していただけることが使用の条件となっております。お手数ではございますが、インストールされる前に「ソフトウェア使用許諾書」を十分にお読み下さい。インストールされた場合には、お客様が「ソフトウェア使用許諾書」に同意いただいたものとさせていただきます。

【ソフトウェア使用許諾書】

1. 権利

お客様は、株式会社ユニコーンより以下の条件に基づき、本ソフトウェアおよびマニュアルに記録または記載された情報を日本国内で使用する権利の承諾をうけますが、著作権がお客様に移転するものではありません。著作権は、株式会社ユニコーンが所有します。

2. 第三者の使用

お客様は、有償または無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを**第三者に譲渡、頒布、貸与あるいは使用などをさせることはできません。**

3. コピーの制限

本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的に限り、1部のみを行うことができます。お客様は、本ソフトウェアの複製物上に本ソフトウェアに表示されているものと同一の著作権表示を行って下さい。

4. 使用コンピュータ

本ソフトウェアは、**会員登録されたユーザ様**のみ使用可能とし、会員以外のコンピュータで使用することはできません。

5. 解析、変更および改造

本ソフトウェアの解析、変更または改造などを行ったり、第三者に行わせたりすることはできません。このような行為から、本ソフトウェアに何らかの欠陥、またはお客様に障害が生じたとしても、弊社および販売店等では一切の責任を負いません。

6. ネットワーク

ネットワーク上で本ソフトウェアを使用したり、別のコンピュータへ伝送することはできません。

7. アフターサービス

お客様がご使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社の指定する窓口まで「メール」または、「お問い合わせフォーム」にてお問い合わせ下さい。お問い合わせの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤りや使用方法の改良など、必要な情報をお知らせいたします。

8. 免責

弊社、弊社へのライセンス許諾者および販売店などは、本ソフトウェアに関して何らの保証を行うものではありません。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたハードウェアなどの不具合を含むお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社、弊社へのライセンス許諾者および販売店などは、その責任を負いません。

9. お客様が上記使用条件に違反した場合、本ソフトウェアの使用権の許諾は自動的に終了いたします。この場合、お客様は本ソフトウェアを廃棄するものとします。

1. 動作環境

対象OS	日本語 Microsoft® Windows® Vista Home Premium/Business/Ultimate ※1 日本語 Microsoft® Windows® 7 ※2 日本語 Microsoft® Windows® 8/8.1 日本語 Microsoft® Windows® 10
メモリ容量	2Gバイト以上を推奨
ディスク容量	100Gバイト以上を推奨

※ 1 「Windows Vista Service Pack1」 以上および「.NET Frame Work4.0」 がインストールされていること。

※ 2 「.NET Frame Work4.0」 がインストールされていること。

※ インストールは、**管理者権限** (Administrator) で行って下さい。

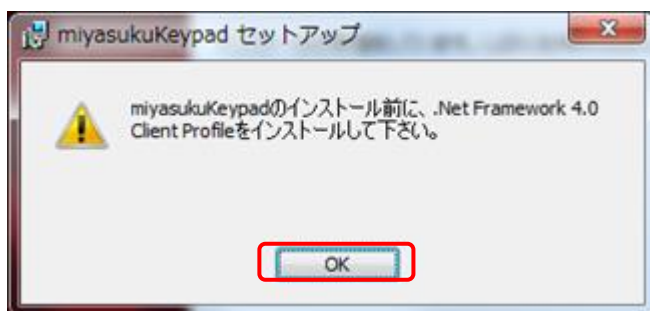
2. インストール

重要

本ソフトウェアは、**会員登録されたユーザー様**のみ使用可能です。
会員以外のコンピュータで使用することはできません。

2. 1 インストーラの起動

- ① インストール USB 内のファイル《**miyasukuKeypadSetup.msi**》を起動します。
- ② **Microsoft .NET Framework 4.0** がインストールされていない場合、下図の画面が表示されますので、《OK》ボタンをクリックして下さい。



【図 2.1.1】 インストーラの起動

続いて【図 2.1.2】インストールの終了画面が表示されます。

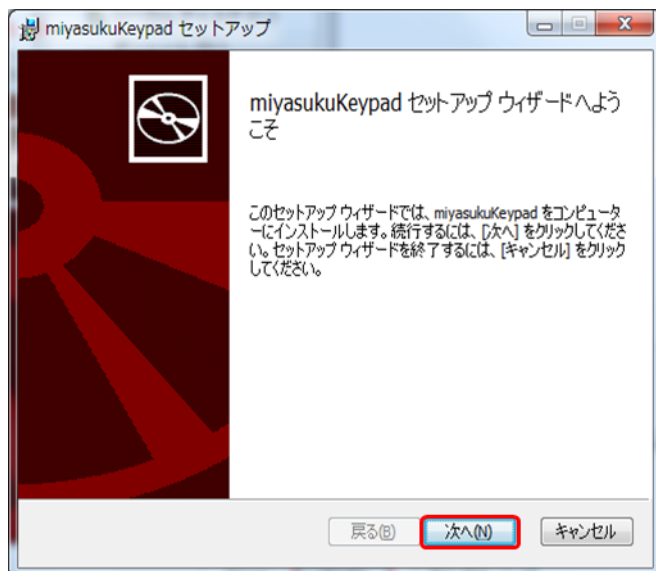
《完了》ボタンをクリックし、セットアップを中断して、Microsoft .NET Framework 4.0 をインストール後、再度 2. 1 インストーラの起動からやり直してください。



【図 2.1.2】インストールの終了

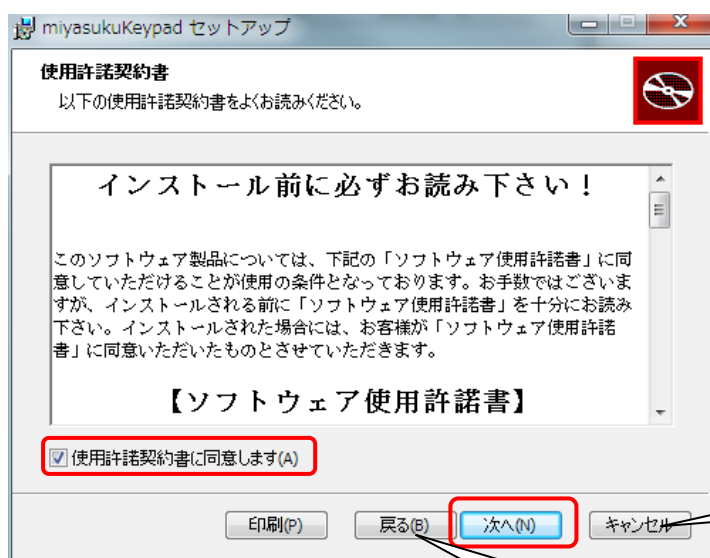
2. 2 インストールの実行

《次へ》ボタンをクリックしてください。



【図 2. 2. 1】インストールの開始

【図 2. 2. 2】使用許諾契約書画面が表示されますので、よく内容を読んで問題なければ、「使用許諾契約書に同意します」にチェックをします。



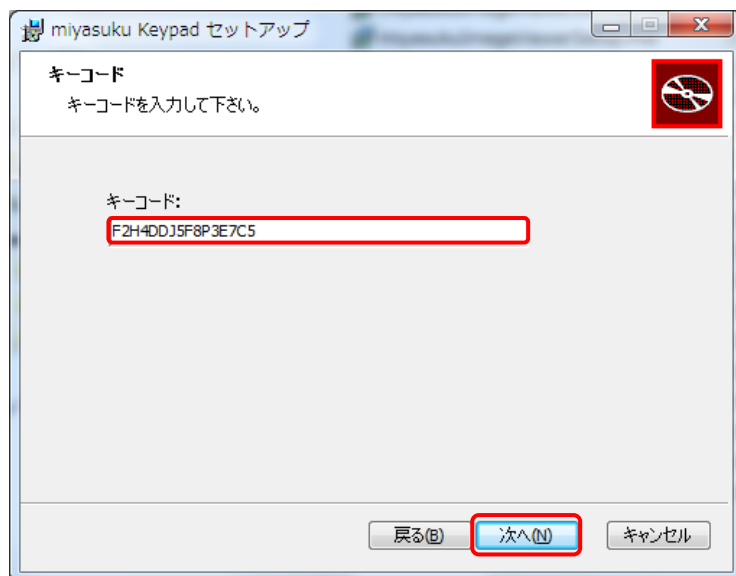
【図 2. 2. 2】使用許諾契約書

インストールを中止します。
※以降の画面でも同様です。

《戻る》ボタンをクリックすると1つ前の画面に戻ります。
※以降の画面でも同様です。

《次へ》ボタンをクリックしてください。

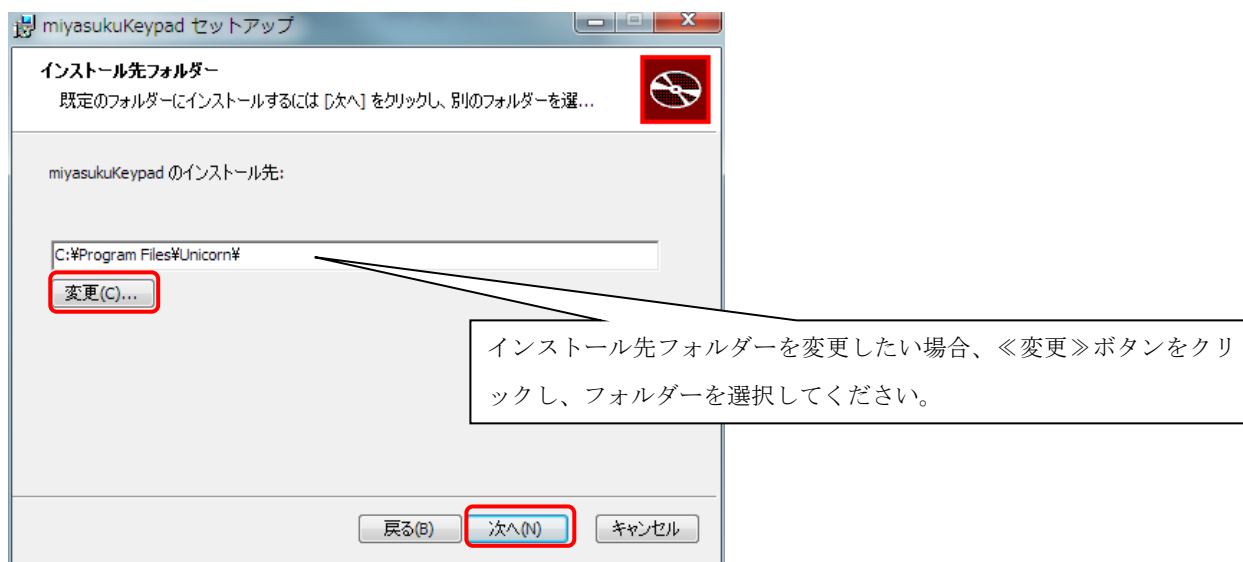
【図 2. 2. 3】 キーコード入力画面が表示されます。



【図 2. 2. 3】 キーコード入力

キーコードを入力し、《次へ》ボタンをクリックしてください。

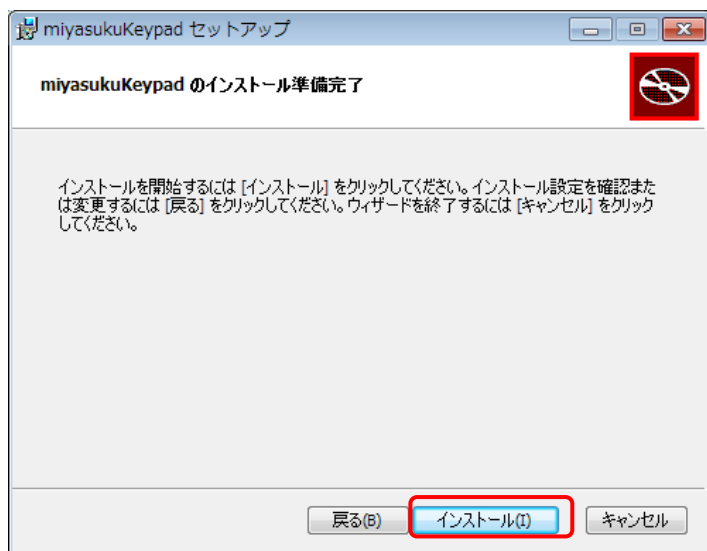
【図 2. 2. 4】 インストール先フォルダーの指定画面が表示されます。



【図 2. 2. 4】 インストール先フォルダーの指定

インストール先フォルダーの指定が終わったら、
《次へ》ボタンをクリックしてください。

【図 2. 2. 5】インストール準備完了が表示されます。

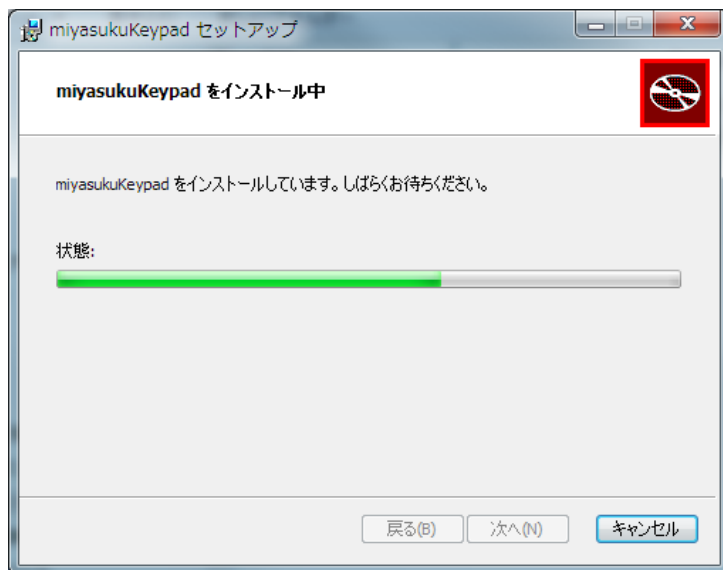


【図 2. 2. 5】インストール準備完了

《インストール》ボタンをクリックしてください。

【図 2. 2. 6】インストール中画面が表示されます。

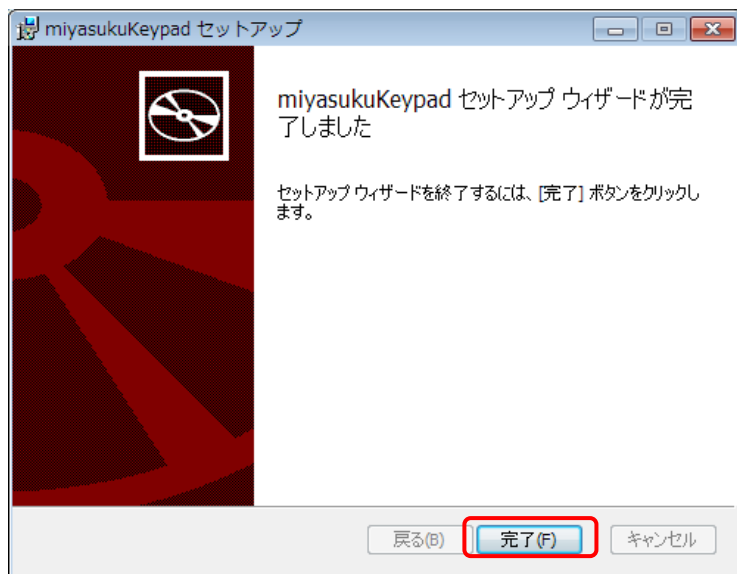
インストールには少し時間がかかります。そのまましばらくお待ちください。



【図 2. 2. 6】インストール中

しばらく待った後、インストールは完了し、下図の

【図 2. 2. 7】セットアップ完了画面が表示されます。



【図 2. 2. 7】セットアップ完了

《完了》ボタンをクリックします。

以上で、インストールは終了です。

3. アンインストール

重要

本ソフトウェアをアンインストールすると、プログラム関係のファイルが削除されます。
アンインストールはインストール USB を PC に取り付けた状態で行ってください。
インストール USB を取り付けずにアンインストールすると再インストールができなくなります。

「Windows® Vista」、「Windows® 7」および「Windows® 8」ともにアンインストール方法は同じです。

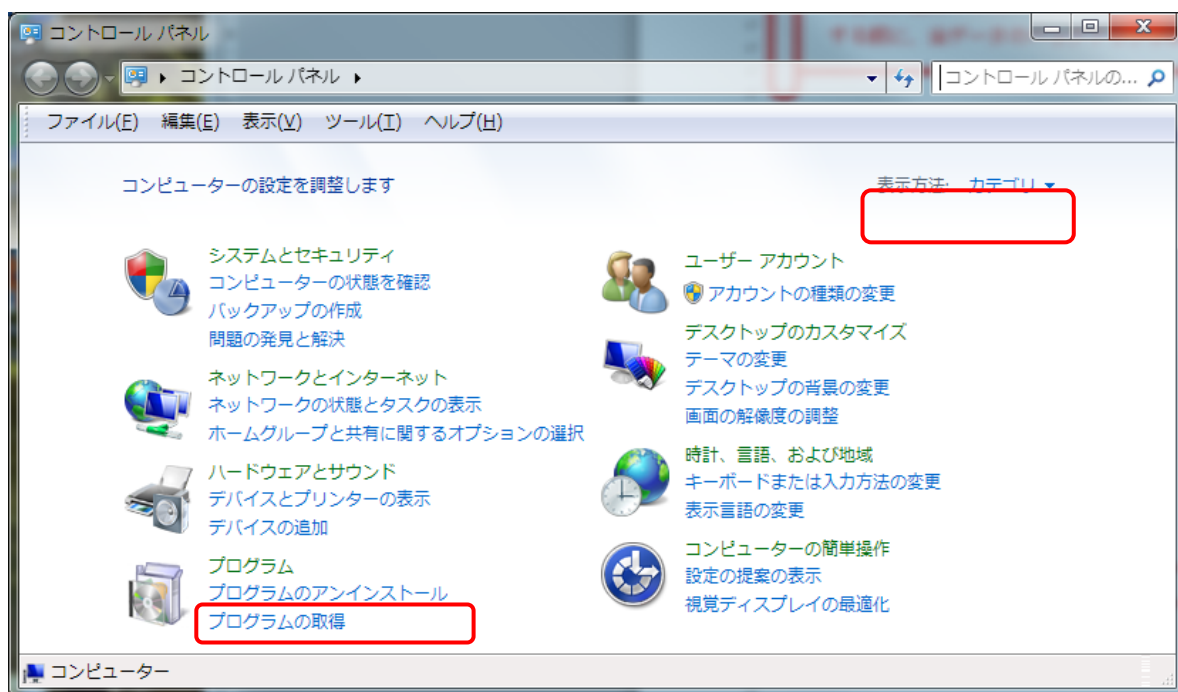
3. 1 コントロールパネルの起動

スタートメニューからコントロールパネルを起動します。

【図 3. 1. 1】コントロールパネルの画面が表示されます。

※画面右上「表示方法」が「カテゴリ」ではなく「大きいアイコン」の場合、

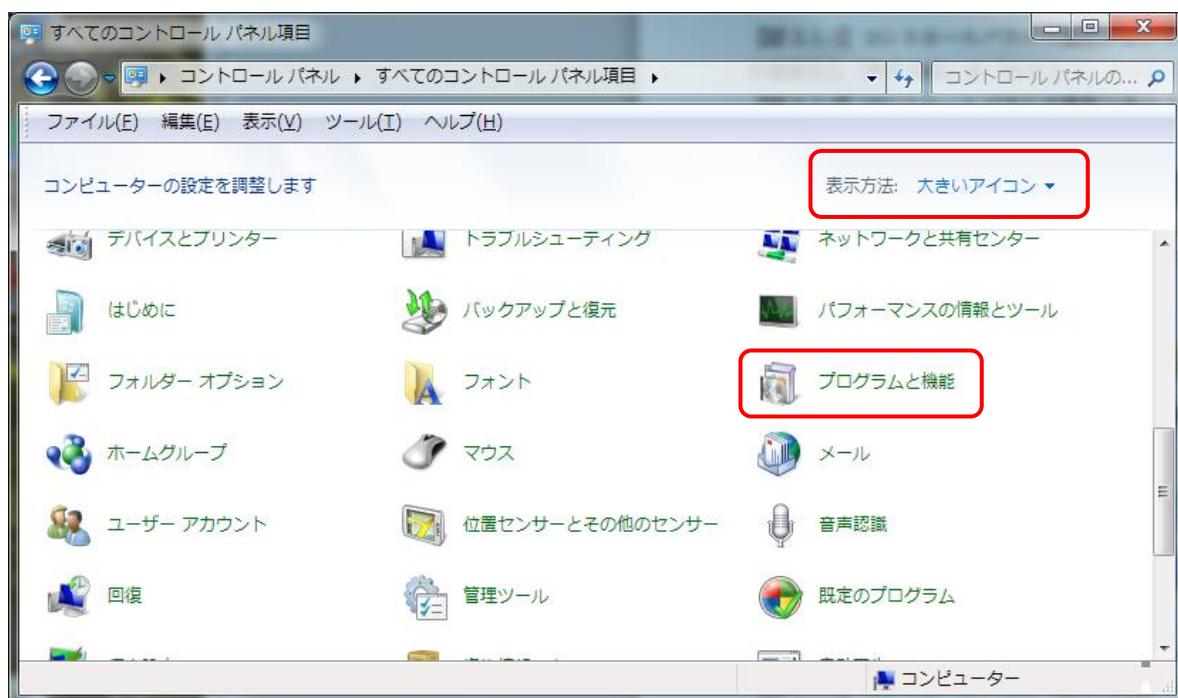
【図 3. 1. 2】の画面で、「小さいアイコン」の場合、【図 3. 1. 3】の画面でコントロールパネルが、表示されます。



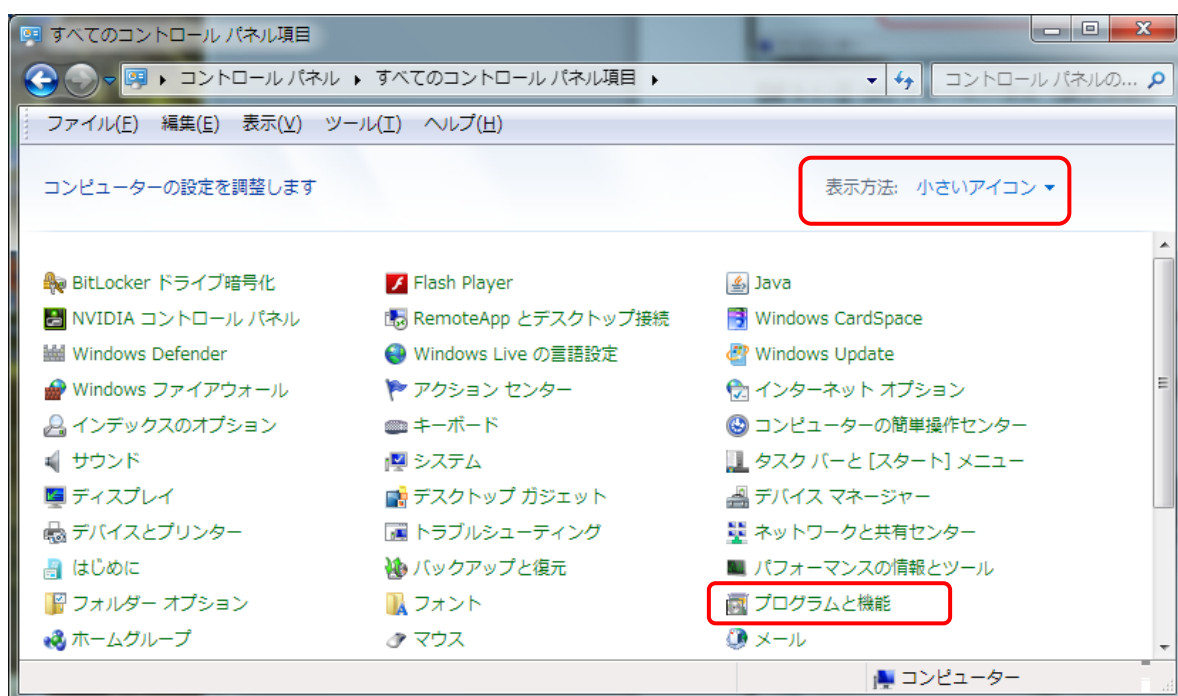
【図 3. 1. 1】コントロールパネル（表示方法が「カテゴリ」のとき）

表示方法が「カテゴリ」の場合、プログラムのアンインストールをクリックします。

【図 3. 2. 1】コントロールパネル—プログラムと機能の画面が表示されます。



【図 3. 1. 2】 コントロールパネル（表示方法が「大きいアイコン」のとき）

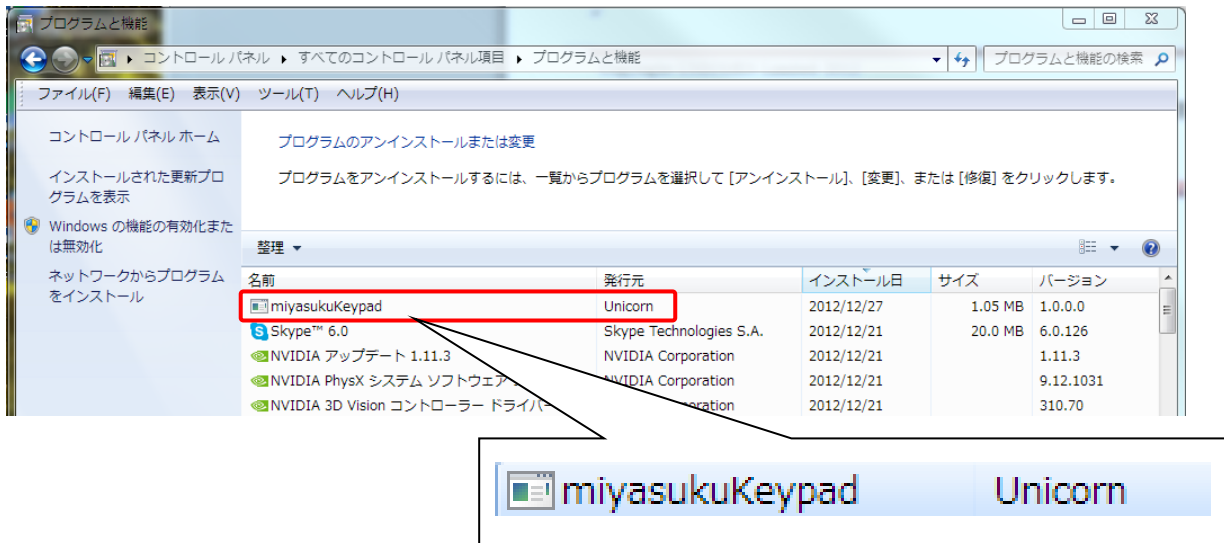


【図 3. 1. 3】 コントロールパネル（表示方法が「小さいアイコン」のとき）

カテゴリが「大きいアイコン」または「小さいアイコン」のとき、「プログラムと機能」をクリックします。

【図 3. 2. 1】 コントロールパネル—プログラムと機能の画面が表示されます。

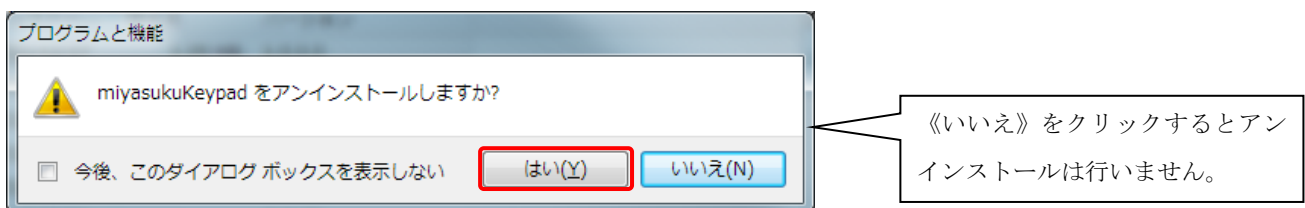
3. 2 アンインストールの実行



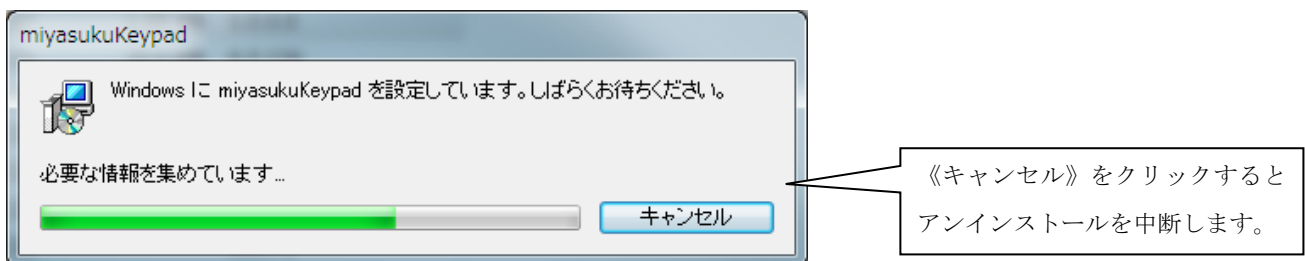
【図 3. 2. 1】コントロールパネル—プログラムと機能

名前の列が『miyasukuKeypad』とあるところをダブルクリックします。

下図のメッセージが表示されるので、「はい」をクリックするとアンインストールが開始されます。



アンインストールの処理中は、【図 3. 2. 2】アンインストールの処理中画面が表示されますが、処理が完了すると自動的にウィンドウは閉じます。



【図 3. 2. 2】アンインストールの処理中

自動的にウィンドウが閉じたところでアンインストールは終了です。

4. 「miyasuku Keypad」を起動する

4. 1 「miyasuku Keypad」を起動する

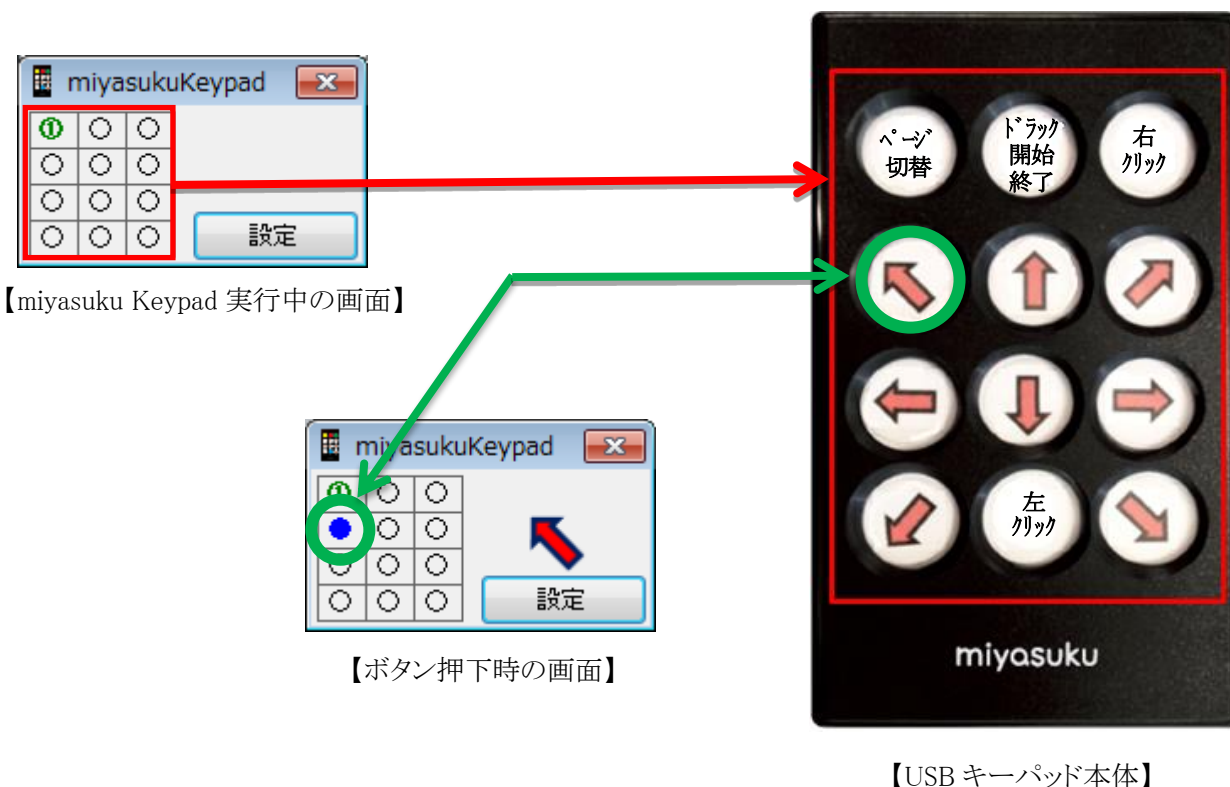
USB キーパッド本体をパソコンに接続します。

次にデスクトップのアイコン  をクリックします。

4. 2 「miyasuku Keypad」画面の説明

4. 2. 1 「miyasuku Keypad」画面とは

miyasuku Keypad を起動すると、モニターの左下部に miyasuku Keypad の画面が表示されます。
この画面は、キーパッドのボタンに以下の図のとおり対応しています。



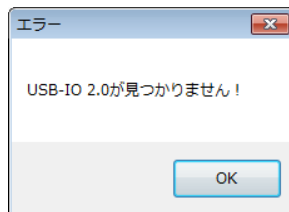
【図 4. 2. 1】「画面とキーパッド本体のボタン対応」

ボタン機能はデフォルト設定されています。後記の「4.3.1 ボタン機能を設定しよう」で、「ページ切替」ボタン以外のボタンの機能を変更することが可能です。

USB キーパッド本体の左上の「ページ切替」ボタンにより、「4画面」の切り替えが可能です。



パソコンに USB キーパッド本体を接続する前に *miyasuku Keypad* を起動した場合、次のエラーメッセージが表示されます。



この時、後から USB キーパッド本体を接続しても、*miyasuku Keypad* は利用できません。
miyasuku Keypad を終了し、再度起動することにより、*miyasuku Keypad* が利用できるようになります。

4. 2. 2 USB キーパッド本体を使ってみよう

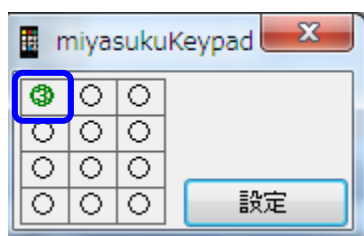
miyasuku Keypad はあらかじめボタン機能がデフォルト設定されています。

USB キーパッド本体の矢印のボタンを押すと、パソコンのモニター画面上のマウスポインタが矢印の方向に移動します。

また、*miyasuku Keypad* 画面では、USB キーパッド本体で押したボタンの位置が青色になり、右側のスペース部分に USB キーパッド本体で選択した矢印が表示されます。

※ ボタン機能のデフォルト設定は設定ページ 1 に対応しています。

USB キーパッド本体の左上の「ページ切替」ボタンを押すと、*miyasuku Keypad* 画面の左上の表示が①～④に切り替わり、現在どの機能ページが選択されているか確認することができます。

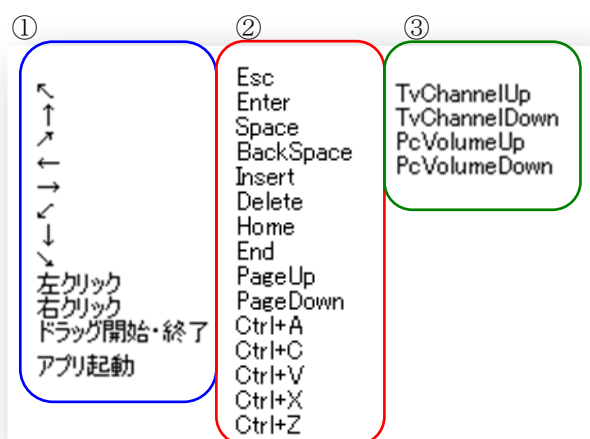


4. 3 「miyasuku Keypad」をお好みに設定する

4. 3. 1 ボタン機能を設定しよう

miyasuku Keypad はあらかじめボタン機能がデフォルト設定されていますが、お好みに合わせて機能を変更することができます。

設定できる機能は以下のとおりです。



【図 4. 3. 1】「miyasuku Keypad」に設定できる機能

- ① マウスボタンの操作をキーパッド本体に設定できる機能です。
- ② パソコンのキーボード操作をキーパッド本体に設定できる機能です。
- ③ パソコンでテレビを見る時に、チャンネルや音量を変更する機能です。

(1) 設定画面の起動

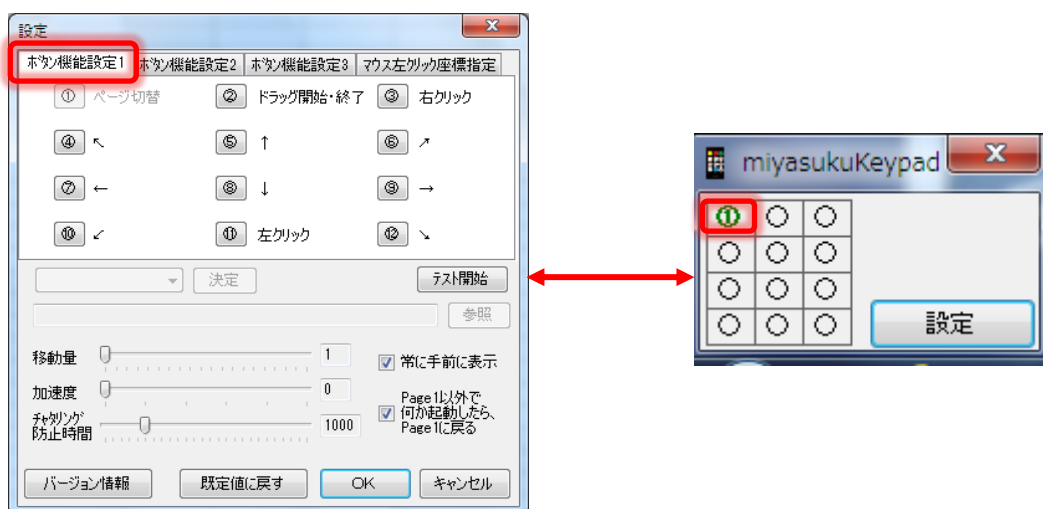
miyasuku Keypad 画面の「設定」ボタンをクリックすると、設定画面が表示されます。

設定画面を起動した時は「ボタン機能設定1」タブが表示されています。

設定画面のタブは「ボタン機能設定1」～「ボタン機能設定3」および「マウス左クリック座標指定」です。

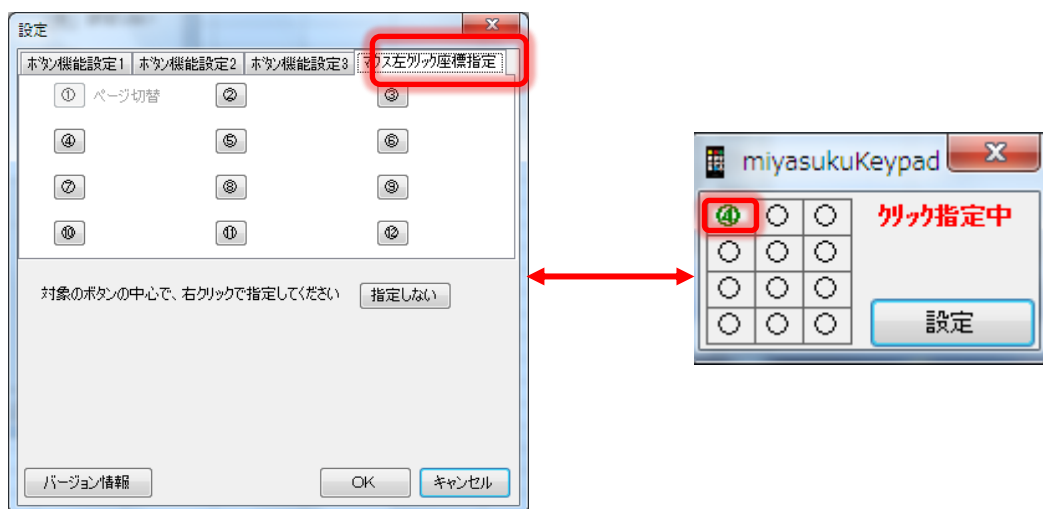
「ボタン機能設定1」～「ボタン機能設定3」のタブでは、それぞれのボタンに機能を設定することができます。

「マウス左クリック座標指定」では、パソコンの画面上のクリック位置（座標）を指定することができます。



「ボタン機能設定1」タブは miyasuku Keypad 画面の「①」の状態に対応しています。

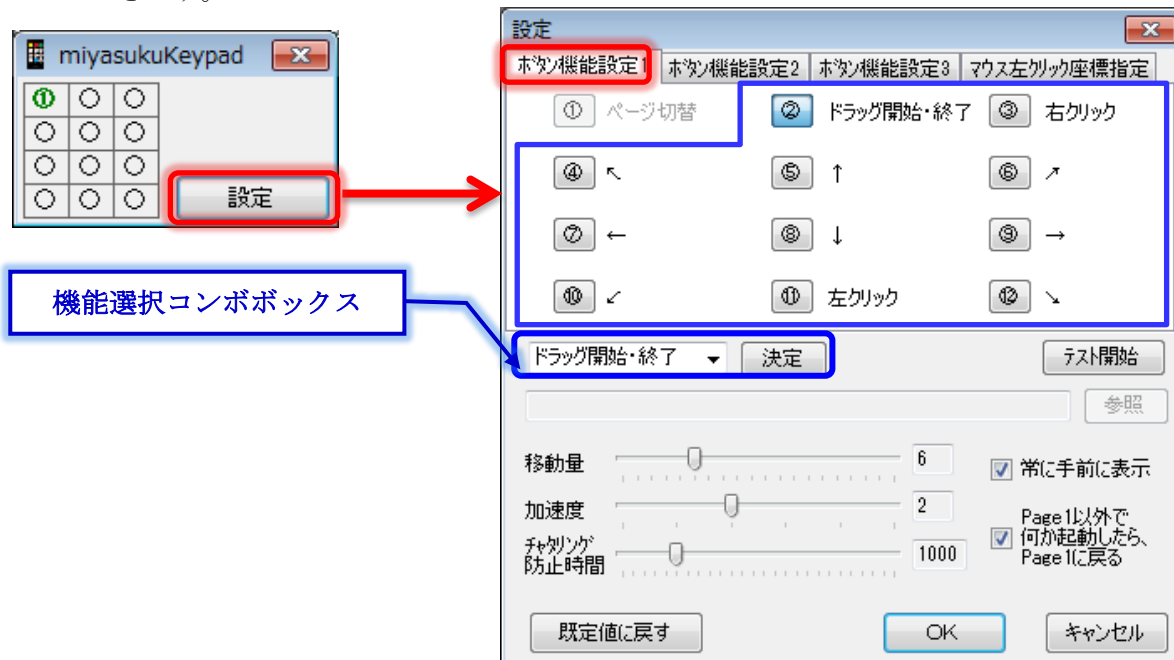
同様に「ボタン機能設定2」タブ、「ボタン機能設定3」タブは、miyasuku Keypad 画面の「②」、「③」の状態に対応しています。



「ボタン機能設定4」タブは miyasuku Keypad 画面の「④」の状態に対応しています。

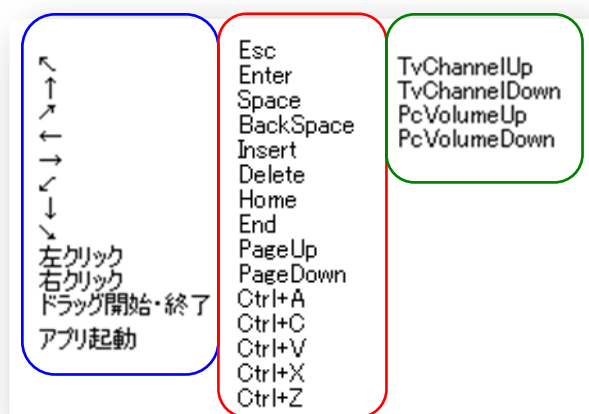
(2) ボタン機能の設定

「①ページ切替」以外のキーパッドに対応した「②～⑫」のボタンをクリックした後、「機能選択」コンボボックスで機能を指定し、「決定」ボタン押すと、各ボタンに機能を割り当てるができます。



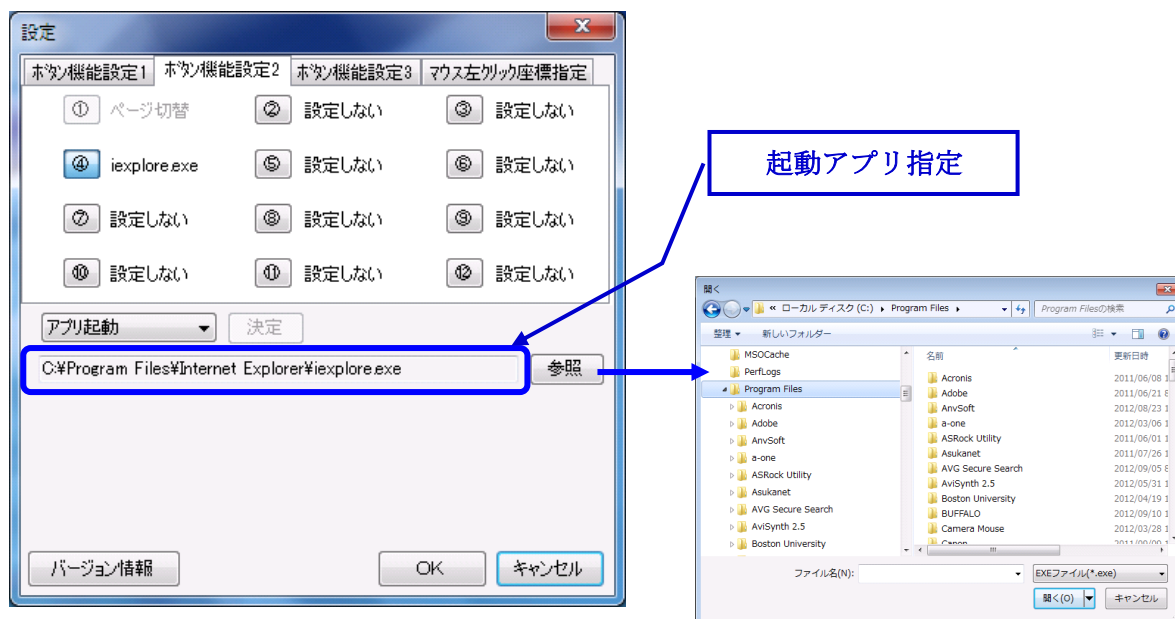
【図 4. 3. 2】「ボタン機能の設定」画面

「機能選択」コンボボックスで設定できる機能は【図 4. 3. 1】「miyasuku Keypad」に設定できる機能」のとおりです。



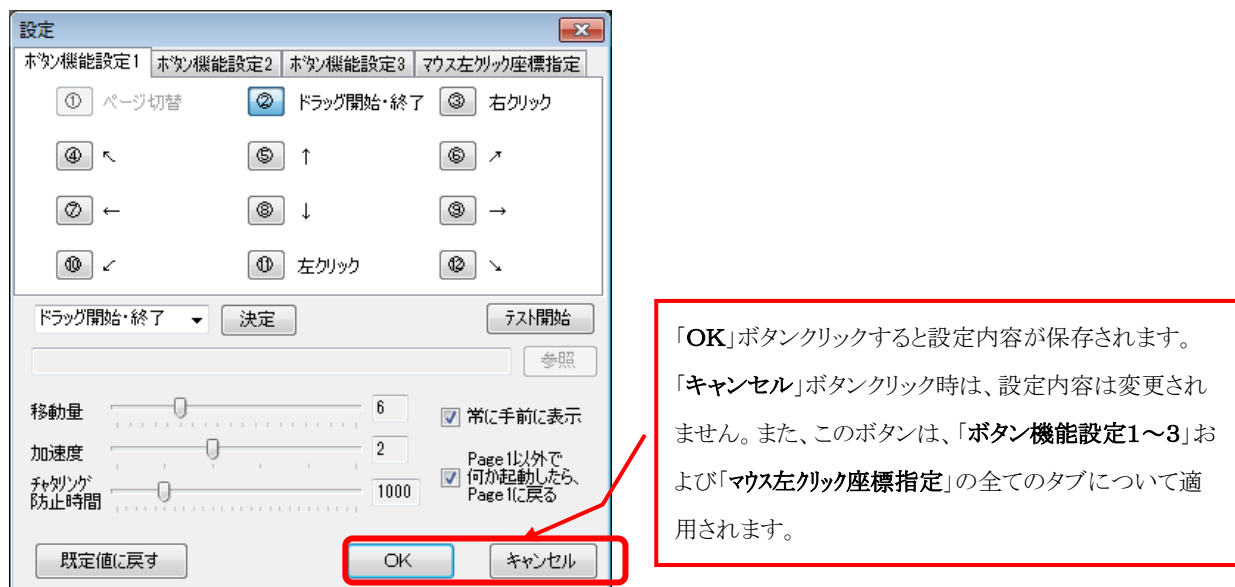
4. 「miyasuku Keypad」を起動する ⇒ 「miyasuku Keypad」をお好みに設定する

また、コンボボックスで「アプリ起動」を選択すると、「参照」ボタンが有効になるので、起動したいアプリケーションを指定することができます。



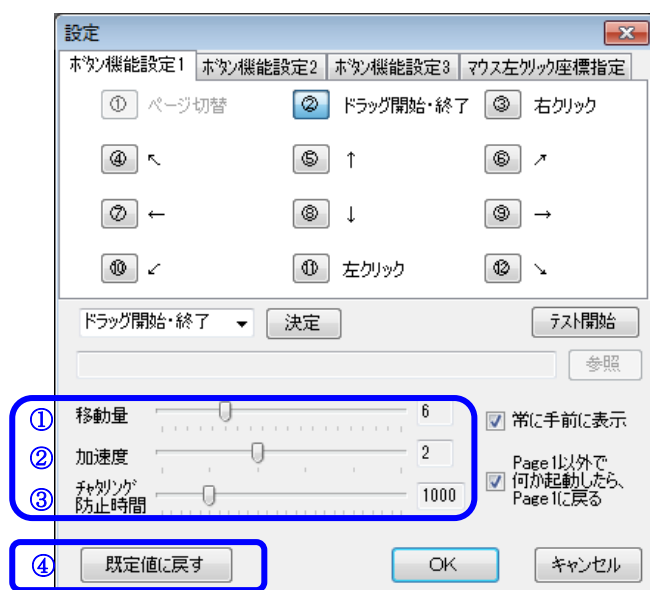
【図 4.3.3】「起動アプリケーションの指定」画面

設定したいボタンに機能を設定後、「OK」ボタンをクリックしてください。



【図 4.3.4】「機能の設定」画面

(3) マウスの動作設定



【図 4.3.6】「マウスの動作設定」画面

① 移動量

キーパッド本体のボタンを1回押した時のマウスの**移動量**を「スライダー」で指定します。
設定範囲は「1～20」です。

② 加速度

キーパッド本体のボタンを「**押したまま**」の状態、マウス移動速度を**加速**したい場合に「スライダー」で指定します。
設定範囲は「0～5」です。

③ チャタリング防止時間

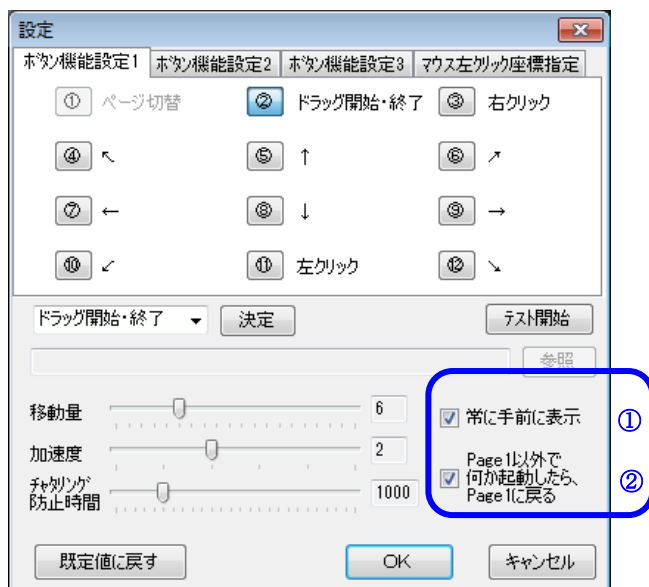
キーパッド本体のボタンを「**押したまま**」の状態、「**1回の押下**」と見なす**時間間隔**を「スライダー」で指定します。
設定範囲は「500～3000ミリ秒」です。
※ 設定が1000ミリ秒のとき、キーパッド本体のボタンを押したままであれば、1秒毎にクリックした状態になります。

④ 既定値に戻す

上記①～③のマウス動作設定を既定値に戻します。
なお、既定値は、《移動量：1》 加速度《0》 チャタリング防止時間《1000》です。

※マウスの動作設定は「ボタン機能設定1」のタブでのみ設定できます。

(4) その他の設定



【図 4.3.7】「その他の設定」画面

① 常に手前に表示

miyasuku Keypadの画面を「常に手前」に表示する場合にチェックします。

② Page 1 以外で何か起動したら、Page 1に戻る

キーパッドの標準的な使い方として、「Page 1」をマウス動作に指定しています。

従って、他のPage 2～4でアプリを起動した場合、次の操作として左上の「ページ切替」ボタンを押してPage 1に戻らなければなりません、この操作を省略したい場合にチェックします。



③ テスト開始

本ボタンクリックにてテスト中の画面を表示し、
キーパッド本体のボタン押下のテストを実行します。
また、テスト中の画面には、キーパッド本体で押下した
ボタン番号が表示されます。

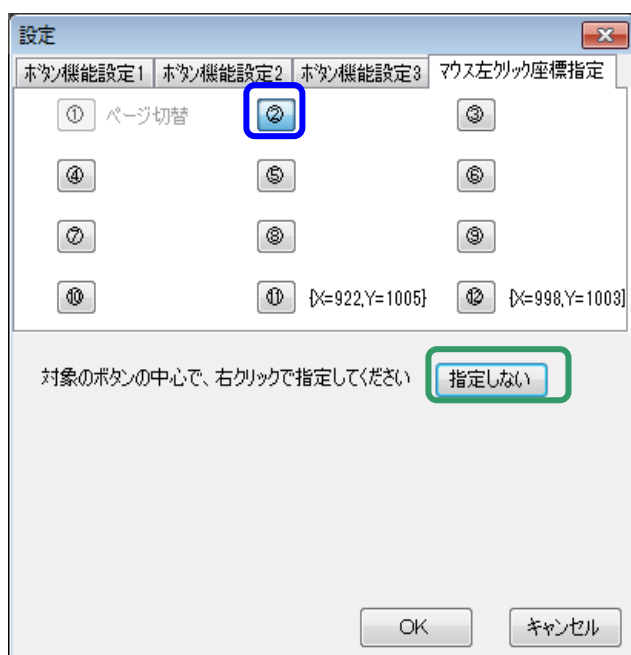
※その他の設定は「ボタン機能設定1」のタブでのみ設定できます。

(5) マウス左クリック座標指定

キーパッド本体の「機能ページ④」で「ボタン②～⑫」をクリックした時に、パソコンのモニター画面に対して「マウス左クリック」操作を行いたい位置（座標）を指定します。

設定画面の「ボタン②～⑫」の何れかのボタンを選択した後、起動中のアプリケーションの任意のクリック位置（モニター画面上のショートカットアイコンや起動中のアプリケーションのボタンなど）を「マウスで右クリック」することにより、座標を指定できます。

設定を解除したい場合は、何れかのボタンを選択した後、「指定しない」ボタンをクリックして下さい。



【図 4.3.9】「マウス左クリック座標指定」画面

5. 「外部スイッチ」を接続する

5. 1 「外部スイッチ」と「キーパッドのボタン」の対応



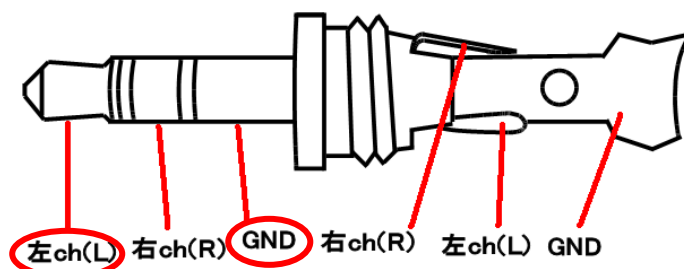
【外部スイッチ】

キーパッドの手前部分（ロゴの下部）に「外部スイッチ」を接続するためのジャックが「5個」あります。

外部スイッチを **ON** にすると、上記4で設定されたキーパッドの各ボタンに対応した機能を使うことができます。なお、キーパッドのボタンとジャックの対応は、左図の①～⑤のとおりとなっています。

【注意】①は、**ページ切替**として機能しますので、実際には、②～⑤に機能を割り当てて使用します。

【参考】外部スイッチは「**3.5mm**」のステレオまたはモノラルのミニプラグで接続してください。



端子は「左 ch(L)」と「GND」を使います！

【図 5.1】 外部スイッチとキーパッドの接続図

付録

主なアプリケーションと保存場所

ボタン機能として「アプリ起動」を選択する場合、主なアプリケーションの保存場所は以下を参考にしてください。

※ お使いのパソコンの環境によっては以下の内容と一致しない場合があります。

アプリ名	保存先フォルダとプログラム
エクスプローラー	C:\Windows\explorer.exe
メモ帳	C:\Windows\system32\notepad.exe
電卓	C:\Windows\System32\calc.exe
インターネットエクスプローラー	C:\Program Files\Internet Explorer\iexplore.exe
エクセル 2010※	C:\Program Files\Microsoft Office\Office14\Excel.exe
ワード 2010※	C:\Program Files\Microsoft Office\Office14\Winword.exe
ワードパッド	C:\Program Files\Windows NT\Accessories\wordpad.exe
ペイント	C:\Windows\system32\mspaint.exe
スクリーンキーボード	C:\Windows\system32\osk.exe

※ エクセル、ワードはバージョンにより”Office14”のフォルダ部分が若干違います。
エクセル 2003、ワード 2003 は”Office11”フォルダとなります。

「アプリ起動」で参照ボタンをクリックし、上記の「保存先フォルダとプログラム」の内容を探し、選択してください。

- ・Microsoft®Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。
- ・本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全てを無断転載することを禁止します。
- ・本書のサンプルで使用している氏名、住所などは架空のものです。

【開発元・販売元】

株式会社ユニコーン

〒731-0113 広島県広島市安佐南区西原四丁目1 4 番 1 3 号

【お問合せ先】

miyasukuサポートセンター（株式会社ユニコーン内）

E-mail : info@miyasuku.com

URL : <http://www.miyasuku.com/>

※お電話でのサポートは受付しておりません。

お問い合わせは「メール」または「お問い合わせフォーム」よりお願い致します。

お買い上げ日	年 月 日	お客様ご相談窓口
販売店名		
	☎ () —	☎ () —